

【年間テーマ スピーチロック】

平成 27 年 8 月 17 日 提出

日付	平成 27 年 8 月 8 日 (水)			
場所	セントラージャ博多		記録者名：藤井 貴子	
出席者 (敬称略)	稲築病院 大石 友寛	大牟田共立病院 古我城 真由美	北九州津屋崎病院 吉武 朋子	福西会南病院 平田 美恵子
	西福岡病院 落合 慶子	水戸病院 黒川 健祐	東福岡病院 藤井 佐和子	原土井病院 藤井 貴子
テーマ	1. 不潔行為のある患者への対応と感想 2. 抑制の種類と現状についての意見交換			
結論	1. 排便コントロールをすることでバスタオルを外すことができた、スキントラブルに注意して対応するようになった、おむつの当て方やサイズにも関係することが分かった、などの感想が聞かれた。 2. 抑制の現状としては、患者に合わせて最初の抑制を決めている、家族に抑制の同意書にサインをもらっている、週 1 回のカンファレンスで評価をしているがなかなか解除できていない。抑制の種類としては抑制帯、ミトン、ベッド柵のベルト固定、3 本柵、4 本柵、センサーマット、タッチセンサー、緩衝マット、腹帯などがあった。抑制の道具を使用していない施設もあった。			
決定事項	10 月のテーマとして抑制の現状の反省と代替方法について調べ、資料を持ち寄ることになった。			
備考	司会：藤井 佐和子      書記：藤井 貴子			
次回討論項目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・抑制の現状の反省</li> <li>・抑制の代替方法を調べ、資料を持ち寄る</li> </ul>			

抑制廃止とケアの質を高める会 事務局

E-メールアドレス [info@fukuokakenryo.jp](mailto:info@fukuokakenryo.jp)

(FAX.092-691-3961)